

実施報告書

令和 6年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 武蔵村山市

学校名 武蔵村山市 立 雷塚小学校

1 事業目的 協議会名 武蔵村山市立雷塚小学校グリーンキーパー

1 学校の子供たち、先生方、それと地域が共に緑に触れる機会をつくる。
また、そこに人と人がふれあい、共にくつろげる場を創成する。

2 地域におけるカーボンニュートラル・カーボンゼロを目指し、持続可能なまちづくりに貢献する。
そのために二酸化炭素の排出を抑え、できる限りの二酸化炭素を吸収、除去できることにつながる活動を行う。

2 主な取組と成果

- ・本事業の活用により、芝生の維持管理を行うことができ、児童が緑の気持ちよさを知り、環境維持の意識を向上することができた。
- ・グリーンリーダーを配置することで、地域の人々の参加が増え、学校や児童の関わりが活性化した。
- ・芝生を維持する活動や、クリーン作戦、校庭の緑化活動、地域の野球チームの協力による野球体験を通して、市の「ゼロカーボンシティ事業」の参画の一助となった。

3 取組内容

1 芝生メンテナンス

- ・実施日:5月6日(月・祝)
- ・対象者:グリーンキーパー会員、地域の野球チームの保護者と児童
- ・参加人数:20人程度
- ・内容:芝生の雑草取り



2 クリーン作戦・野球体験会

- ・実施日:5月26日(日)
- ・対象者:グリーンキーパー会員、青少対、
武蔵村山サンダーファイターズ(地域の野球チーム)
保護者、児童、地域の方々
- ・参加人数:50人程度
- ・内容:地域(通学路、公園等)のごみ拾い、芝生の雑草取り、校庭の石拾い、
大谷選手グローブを活用した野球体験



3 みかん狩り体験

- ・実施日:11月24日(日)
- ・対象者:グリーンキーパー会員、地域の見守り隊、PTA役員、青少対、保護者と児童
- ・参加人数:15人
- ・内容:芝刈り作業、学校のみかんの木の手入れ、みかん狩り

4 今後について

○校庭の芝生の環境維持、さらなる芝生活用の意識の向上に向け、保護者や地域の方々へ向け、取組についての情報を広く開示していく。

○さらなる地域と学校の連携を強化していくために、芝生を活用した活動を増やしていく。

○グリーンリーダーを担う地域住民が高齢になり、次世代の地域住民のサポートが必要であるため、学校もサポートし、PR活動を続けていく。